

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			生活環境、職員数は適切であるが、子どもの姿や状況によっては部屋の狭さを感じる時がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			児童発達支援管理責任者1名 保育士3名 児童指導員1名 指導員2名 適切である。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1		必要に応じて刺激を減らしたりレイアウトを工夫して、子供たちが心地よく過ごせる環境づくりを行っている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			毎日の清掃のほかに、今年度は感染症予防のために除菌清掃を行っている。その都度、状況に応じて配置を考え安全に過ごせるようにしている。毎日の消毒も欠かさず行っている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			毎月定例会議を開催して振り返りを行っている
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		保護者向け評価表による評価と公表を実施。意向を把握、改善に努めていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	今年度より実施。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	現在は利用者と事業所内のみ。今後の検討課題とする。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2	3	今年度は地域の研修会が開催されなかったが再開されたら参加したい。
適切な 支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1		個別支援計画はアセスメントシート、聞き取り、観察などをもとに利用児童及び保護者のニーズや課題の把握をし、ガイドラインに添って計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		適切なアセスメントシートを用いて聞き取りを行っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1		⑩の計画をもとにさらに細かく日々の狙い持ち、支援を行っている。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			発達支援計画をもとに日々の活動が単調なものにならないように支援をしている。

	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			活動プログラムはスタッフ間で内容を考え立案し、全体で動きを確認している。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			みんなで話し合い、様々な経験をできるように意見を出し合っている。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			毎回の療育には個別課題や、小集団の活動を組み込むような計画を作成している。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			支援方法をその都度みんなと話し合い、反省も織り交ぜ確認しあっている。支援開始前、終了時は打ち合わせ、記録、振り返り、反省を行い次に向けての検証、改善を行っている。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			終了後も振り返りを行い次に向けての検証や改善を行っている。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			当日に記録作成をしている。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		おおむね、6か月に一度、または必要に応じて支援計画の見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		児童発達支援管理責任者が担当者会議に出席し怪異の内容をスタッフにほうこくして。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1		今後連携を図りたい。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1		5	重心児の支援はないが、ちくたくや、学校保育園と連携し通所児童の発達状況を共通理解し、適切な支援につなげていくようにしている。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		6		該当児童はいないが利用があった場合関係機関との連携を図っていった。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1	2	情報を提供し相互理解を深めている。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3		連携を図り深めていきたい。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	1	区の事業所研修などがコロナの影響で行われず、地域連携や情報交換を行える機会があれば参加したい。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	1	
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		1	5	今年度は地域の研修会が開催されなかったが再開されたら参加したい。

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		送迎時や連絡帳で日々の活動や様子を報告している。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2		4	準備中である。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			運営規定、利用者負担等に関して安心して利用していただけるよう丁寧に対応していく。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	2		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1		今後もより良い関係を築いていけるよう適切な支援を行っていく。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	1	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		2		活動予定をお便りやHPでお知らせしている。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1		
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	3		
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	3	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	1
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		1	定期的な訓練をこれからも行っていく。訓練後はスタッフ全体で反省を行い適切かつ迅速な対応ができるよう活動していく。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	1		
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6			食物アレルギーについて保護者と細かく情報を共有しスタッフ全体に情報を開示している

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	1	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	3		身体拘束は行っていない。(対象児童がいない)

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。